

平成29年度 国語科「国語」SYLLABUS

単位数	5単位（うち書写1単位）	学科・学年・学級	普通科 第2学年 全クラス
教科書	伝え合う言葉（教育出版）	副教材等	教科書準拠「Keyワーク」「中学生の文法教室（全教材）」 「国語便覧（浜島書店）」「語彙力を高める語彙1560」

1. 学習の到達目標

① 論述力を養う
② 語彙力を培う
③ 読書を推進する

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前期	4	詩	虹の足 レモン哀歌	詩を鑑賞したり自分で詩を書いたりすることを通して日本語の様々な表現に触れ、言葉を工夫して使うことの面白さに気づく。	朗読 詩の作成
	5	物語	タオル 夏の葬列	構成や登場人物の心情の移り変わりを表に整理しながら物語を読み、内容を理解する。 根拠を明確にして登場人物の言葉や行動について文章で説明する。	音読 読解問題 音読 読解問題 定期考査
	6	説明文	日本の花火の楽しみ 水の山 富士山	文章を序論、本論、結論に分け、構成を理解する。 具定例の提示がどのような役割を果たしているか確かめる。	音読 読解問題
	7	短歌	近代の短歌	和歌の歴史を学ぶことを通して日本の伝統的な言語文化に対する理解を深める。	音読 短歌の作成 定期考査
	9	物語	坊ちゃん	構成や展開に注意し内容を理解する。 自分の考えを根拠を明確にして文章で表現する。	音読 読解問題
後期	10	古文	敦盛の最後 枕草子 徒然草	古文の原文を音読し、歴史的仮名遣いに慣れる。	音読 定期考査
後期	11	説明文 評論文	ガイアの知性 学ぶ力	具体例の提示が主題とどう関わっているかを確かめ、文章の要旨を理解する。 具体例が筆者の主張を裏付けていることを確かめ、その手法を参考にして評論文を書く。	音読 要約 評論文作成
	12	評論文	副教材	要約演習	定期考査
	1	物語	走れメロス	文脈上の一つひとつの言葉の意味を考え、登場人物の言動の根拠を考える。 与えられたテーマについて自分の考えを持ち、グループで討論する。 相手の意見を尊重し、自分の考えを広げる。	音読 討論
	2	漢文	論語	漢文の書き下し文を読み、内容を理解する。 孔子の考えに対する自分の考えを持ち、根拠を明確にして文章で表現する。	音読 作文
	3	副教材	評論文	要約演習 読解演習	定期考査

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する認識を深め、話したり聞いたり書いたりして考えをまとめ、読書を通してものの見方や考え方を広げようとする。
話す・聞く能力	目的や場面に応じ、構成を工夫して話したり、意図を考えながら聞いたり、話題や方向をとらえて話し

書く能力	合ったりしている。
書く能力	目的や意図に応じ、構成を考え、自分の気持ちを根拠を明確にして文章に書いている。
読む能力	目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえて、自分のものの見方や考え方を広くしている。
知識・理解	伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し使ったりするとともに、文字を楷書で書き、漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書いている。

#### 4. 評価法

授業に取り組む姿勢や授業中の発問評価で関心・意欲・態度、単元ごとの小テスト、プリント学習のまとめテストの得点を平常点として評価し、定期考査で知識・表現力・理解度の評価を行う。これらを合計した得点を評定とするが平常点の得点は全体の二割程度とする。

#### 5. 担当者からのメッセージ

言語を扱うことに親しむとともに、言葉は自分が他人とかかわるための道具であることを理解し、読み手や聞き手を意識して表現を工夫したり、書いた文章を推敲したり、適切な言葉を選択したりすることができるようになることを目指したい。